

i-Design コミュニティカレッジ なんでも Q&A

Q1:出願資格はありますか?

A1:25歳以上の方で、高校卒業程度の学力をお持ちの方ならどなたでも出願できます。

Q2:選考はどのようなものですか?

A2:志望理由書の提出と面接を課しています。志望理由書の作成方法は、募集要項に記載しておりますが、i-Design コミュニティカレッジの志望理由と学びたい内容をまとめてください。面接は、あくまでも、当コミュニティカレッジが提供できる授業内容と出願者の皆さんの希望に差異がないかどうかを事前に確認するものです。筆記試験等はございません。

Q3:Basic プログラムと Advanced プログラムでは、学ぶ内容が違いますか?

A3:Basic プログラムと Advanced プログラムの違いは、受講できる科目数の違いです。講義内容自体は同じものを学んでいただきます。

Q4:週にどれくらい大学に通うことになりますか?

A4:受講したいゼミや講義の時間割によりますので、人それぞれ異なりますが、Basic プログラムで週 1~2 日程度、Advanced プログラムで週 2~4 日程度が目安です。あくまでも目安ですので、ご自分のライフスタイルに合わせて時間割を設定してください。

Q5:どれくらいの数の講義を受講するのですか?

A5:受講する講義の数はプログラムによって異なります。プログラムごとに決められた科目数の範囲内であれば、ご自身でお決めいただけます。受講できる講義科目数は、いずれのプログラムにおいても、領域科目基礎Ⅰ科目・演習Ⅰ科目は必修です。その他の選択科目(i-Design 科目)は「Basic プログラム」では 1~2 科目、「Advanced プログラム」では 3~8 科目です。

Q6:選択科目の i-Design 科目はどうやって決めたらよいですか?

A6:皆さんのが希望される領域や分野をもとに、必要に応じて担当教員がアドバイスも可能です。入学後、お気軽にお尋ねください。

Q7:“ゼミ”とはどういうものですか?

A7:教員と履修生が討論を通じて、講義で修得した知識を具体的に実践する形式の授業で、コミュニケーションを通じて学習していく少人数制の学びの場です。

Q8:履修生も学期末試験を受けるのですか?

A8:必修の領域科目基礎I科目および同演習I科目は、原則、筆記試験は実施しませんが、その代わりにレポート提出等を課す場合があります。

ただし、選択科目であるi-Design科目は、在学生と同じ授業を受講しますので、履修生も在学生と同様に小テストやレポートの提出、そして、学期末試験等が成績評価・単位修得の条件となっています。

試験については不安な点もあると思いますので、I学期に開講する「学問のススメ」という当コミュニティカレッジのオリジナル科目で、パソコンの基本操作やレポートの書き方などについてサポートする予定です。

Q9:パソコンの操作が不安なのですが、パソコン操作ができるようになっておく必要が
ありますか?

A9:本学からの諸連絡の確認や授業資料の閲覧、課題の提出などは、本学の各種オンラインシステムを使って、各自行うことになります。授業科目によっては、担当教員が教室で当日の講義資料を配布するのではなく、事前に講義資料をオンラインシステムに掲載し、それらを各自でダウンロードして入手して、授業で使用するという方式のものもあります。そのため、パソコンの基本操作ができていないと困ることがあります。

本学の各種システムの使い方などについては、3月下旬に、合格者を対象とする「パソコン・各種システム操作説明会」を開催します。また I 学期開講の「学問のススメ」という当コミュニティカレッジのオリジナルの科目でも説明します。

Q10:修了すると資格がもらえますか?

A10:文部科学省が推奨する学校教育法にもとづく「履修証明書」を交付します。これは、社会人等の、学生以外の方を対象として、人材育成像に応じた体系的に編成した教育プログラム修了者に対して発行する証明書であり、履歴書等にも記載できます。

Q11:履修生は大学の施設利用ができますか?

A11:学内設置パソコンなど一般的に在学生に開放しているものは、そのまま利用可能です。その他の施設利用については、申請を行っていただき、申請要件等を満たした場合は、利用可能です。詳細は事務局にお尋ねください。

Q12:車で通学できますか?

A12:通学は、原則として公共交通機関をご利用ください。公共交通機関での通学が困難な場合には、事務局までご相談ください。

Q13:公共交通機関の学割は利用できますか?

A13:学割は利用できません。